

早 稲 田 大 学

# 図 書 館 紀 要

第 27 号



紀要に寄せて

奥 島 孝 康

本図書館は、新中央図書館の建設を機に大きく飛躍しようとしている。その重要なステツプの一つが、本図書館をして国際的な学術情報ネット・ワークのキー・ステーション化しようとする構想である。私としては、これをバネに本図書館をできうべくんば「世界の図書館」として通用する力量をもつ大学図書館を目指して再構築することを考えたいと思う。そのためには、今後、図書館機能をあらゆる面で世界レベルに引き上げるべく計画的・段階的に手を打つていく必要がある。紀要の編集についても、その布石の一環として、今後は学外の識者はもとより、世界の著名なライブラリアンの寄稿を求め、世界のライブラリアンのフォーラムとするくらいに発想で、そのあり方を考えて行かねばならない時期に来てい

るように思われる。

昭 和 62 年 3 月